



高峰中だより

令和5年度1月号

文責：校長 田中



《学校教育目標》 「夢を語って夢を追う児童生徒の育成」

キーワード：「継続」「挑戦」「進化」

《学校スローガン》 「志、立てて、学んで、夢発見！」

今年もよろしくおねがいします

2024年、令和6年、十干十二支の組み合わせでは、甲辰年。

始業式では、「甲辰（きのえたつ）」についてお話をしました。

「甲（きのえ）」…十干の第一。生命は物事のはじまり、成長。

「辰（たつ）」…十二支の第五。自然万物が振動し、草木が成長して、活力が旺盛になる。

つまり、「甲辰」は、新しいことに挑戦して成功する、また、これまで準備してきたことが形になる、といわれます。そのようになるには、努力が何よりも大切です。

特に、形になる、については、2学期終業式でお話した、次のことにつながりそうです。



「やってみよう」を形にする

去年から「あいさつ級」を掲げ、あいさつがどんどん上手になっている気がします。しなければいけないことを、自然にできるようになり、自らしたいなあ、やりたいなあ、と思うことを、どんどん実行してみる。こんな所に児童生徒の成長が見られると思うのです。

2学期終業式では、校長から次のような話をしました。

☆「やってみたい」から『やってみよう』形にすること！

⇒右の写真は、中学校3年生3名が、小学生に本の読み聞かせボランティアをしたいと自ら申し出、実現したものです。

小学校1・2年生の皆さんに朝の時間を使って参加してもらいました。中学生は初めての取組でしたが、小学生に本を読む難しさを知り、そして顔を上げて耳を傾けてくれる小学生の姿に喜びをもらえる、充実した体験だったようです。また、3学期にも計画をしていると聞いています。

このように、「やってみよう」を形にすると、やったという結果と共に「課題」も見えてきます。その課題も克服し、改善する努力が必要になります。そのような経験を、ぜひ、子ども達にしてほしいのです。

1月という新年の始めに、沢山の「やってみたいこと」が心に浮かんできたのではないのでしょうか。それを書いて、部屋に貼っている人もいるのでしょうか。誰かに、「〇〇をやってみようよ！」と宣言した人もいるのでしょうか。

思いを言葉にする、書いてみる、というのは、その目標をやりとげる自分自身の決意を確認する作業になります。そして、それを実現する努力を忘れずに行いましょう。

12月12日朝



3年生を励ます会 ～ぜんざいで元気が出ました～ 1 / 12

今年度もこの会を、生徒会が多目的室で催してくれました。



生徒会長から「激励の言葉」がかかりました



母親部長から保護者代表の言葉です

会の後は、教室に戻り、各教室で、保護者の方々から美味しい白玉ぜんざいを振る舞っていただきました。特に1年生のおかわりラッシュが凄すぎて、沢山食べてくれる姿に笑顔が出ました。



3年生の教室です。後ろや廊下には保護者の方々の姿がありました

3年生の教室では、生徒会が作成してくれた動画が流れました。現3年生の1年時からの懐かしい写真の数々。みんな、ぜんざいを食べるのを忘れて見入っていました。

さあ、受験も、このぜんざいと、みんなの応援で、頑張るぞ！！！！

入賞おめでとう！

【佐賀県デッサン大会】唐津地区入選 (3年) 1名

2月行事予定

☆高校入試関係、また、1・2年生は学年末テスト。風邪をひく暇はありません。体調管理を完璧に！！

日	曜	行事
1	木	佐賀私立後期入試
2	金	全校集会、福岡私立前期入試
6	火	県立特別選抜入試
8	木	実力テスト1日目
9	金	実力テスト2日目、授業参観、スピーチ集会区、3年学級懇談会
10	土	福岡私立後期入試
14	水	学年末テスト(1・2年) ※～16日(金)まで

音楽科の先生が、育児休業から復帰されました。おかえりなさい！



宜しく願い致します！共に楽しく音楽を学びましょう♪

